

## 第1回岩手県地域公共交通活性化協議会県南地域部会 議事要旨

### 1 日時

平成30年4月16日（月） 14：30～16：30

### 2 場所

奥州市（奥州地区合同庁舎 1階第1会議室B）

### 3 主な議事内容

- (1) 岩手県地域公共交通活性化検討会議の取りまとめについて
- (2) 地域公共交通網形成計画について

### 4 主なご意見等

- (1) 岩手県地域公共交通活性化検討会議の取りまとめについて
  - ・ 網形成計画の策定では、現状から課題、方向性、方策までの関連性が分かるようにまとめる必要あり。
  - ・ 県は、幹線路線の維持・確保のために、計画策定だけでなく、市町村との関係においても具体的に何らかの役割を担うべき。
  - ・ まちづくりや地域振興など他の分野とはどのタイミング、どのレベルで連携を図るのか。  
⇒（事務局）委員の構成については、各分野の担当等が混ざっている状況。委員を増やしすぎても議論が難しくなるため、今回の委員構成に落ち着いた。
  - ・ サービス向上について、ICカードやバスロケの導入が効果的。
  - ・ 幹線路線と地域内公共交通について、どのように一体的に捉え、機能分担をするのか。  
⇒（事務局）幹線路線と支線で、それぞれの需要に応じた機能分担が必要。
- (2) 地域公共交通網形成計画について
  - ・ 県単補助について、被災地特例の終了に伴う今後のスケジュールや方向性はどうなっているか。  
⇒（事務局）今のところ、国の被災地特例の終了に伴い、県単補助の被災地特例分は終了する予定。
  - ・ 県と市町村の分担を明確にしないと、課題解決までたどり着く計画にならないのではないか。